

ズバリ 町政 を問う！

町からの14議案を議決！

あなたが、気になる「一般質問」はありますか？

質問議員 9 名 質問 15 項目

教育部門	民生部門	建設部門	総務部門
P.9 10年後の中学校の教育環境の整備の方針は 町内教育施設整備促進を求める発議後の動向について問う 大瀬戸 議員 沖 田 議員	P.8 子育て世代定住促進事業 東公民館の建て替え 立 花 議員 民 法 議員 町内各小学校にて就学時健診の実施を	P.7 放課後児童クラブの入会基準等 放課後児童クラブ支援員の資質向上 沖 田 議員 尺 田 議員 町内の河川の防災システム！	P.6 人権への取り組み くまの産業団地 民 法 議員 荒 瀧 議員 竹 爪 議員 P.5 町内の太陽光発電の現状と展望 民 法 議員 P.4 総合戦略の中に、筆文化をどのように織り込むのか 大瀬戸 議員 P.2 熊野町のPRビデオ 立 花 議員

皆さんの「くらし」にかかわることを議員が質問をしました。



立花 慶三 議員

Q 熊野町のPRビデオ

A 〈三村町長・岩田総務部長〉

熊野町と筆とのかかわり・まちの魅力を紹介するPRビデオを作成する。

【Q1】制作の主旨、目的は。

【A1】特産の熊野筆は格段に知名度が向上したが、生産地である「熊野の町」にも興味をもってもらうため、観光スポットや伝統文化によって、地域の特性をPRしていく。

【Q2】活用方法は。

【A2】インターネットや情報コーナー、イベント等で上映する。

また、PRビデオの筆事業所等へ無料配布も検討中である。

【Q3】成果の検証は。

【A3】ネットの閲覧状況や配布先での反応を中心に検証に努めたい。

【Q4】

小学校低学年からの書道科を全国的に設けていただければ、筆産業も需要が増える。そういう目的をもって検証してはどうか。

【A4】

このビデオは、熊野町を多くの方に知ってもらうことが目的であり、反応に応じた取り組みにつなげたい。PRにより、多くの方に熊野町へ来ていただくことが最終目標だと思っている。

【Q5】

ネット閲覧への工夫が必要ではないか。

【A5】

町広報等で、どんな方法で閲覧することができるかを紹介する。

気になる3件をピックアップ

12月定例会（12月8日開会）報告1件、議案14件

ピックアップ①

議案第54号 熊野町中央ふれあい館の指定管理者の指定
議案第55号 熊野町東部地域健康センター及び深原地区公園の指定管理者の指定
議案第56号 熊野町環境センターの指定管理者の指定

4施設の指定管理者が決まりました。

- 中央ふれあい館 株式会社 公和
 - 東部地域健康センター 特定非営利活動法人 きらら会
 - 深原地区公園 特定非営利活動法人 きらら会
 - 熊野町環境センター 特定非営利活動法人 熊野人材センター
- ※指定期間は、平成28年4月1日～平成33年3月31日

ピックアップ②

議案第57号 財産の取得
くまの・みらい交流館（仮称）の事務備品を購入します。
新築に伴い、総額1,400万円の事務備品を購入します。

ピックアップ③

議案第58号 平成27年度熊野町一般会計補正予算
2億6,549万1千円を追加補正します。
【主な内容】
（歳入） 分担金及び負担金、国庫支出金、財産収入などの増額
（歳出） 総務費「筆の里工房事業」工事請負費の減額
教育費「学校給食事業」実施設計業務委託料や公共施設整備基金積立金等の増額

主な質疑

Q. 指定管理に係る契約事項等の検証はこの場でいつ行われているか。

A. 基本協定及び年度ごとの協定書に基づき、その実績報告書により確認している。

Q. 事務備品購入に当たって、入札業者はどのように選んでいるか。町内の業者だけにできないか。そのための規約改正も必要ではないか。

A. 指名業者は要綱の規定により、指名委員会を選定している。指名委員会等に持ち帰り検討したい。

Q. 購入する事務備品はこれで全てか。数量などの基準はどのように決めたのか。

A. 今回以外にも専門的な備品などがあり、随時入札していく。図面上での判断や聞き取りにより決めている。

Q. 筆の里工房の外壁改修工事1,700万円の減額の理由は。

A. 入札による残額の減額と、再調査が必要な状況が発生し、工事の一部も来年度に延期したことにより減額となった。

Q. 両中学校の学校給食用のリフトの実施設設計業務委託料が400万円の増額となっているがその根拠は。

A. 国が示している基準書に基づいて算出している。